

1. 開催日時：2016年2月29日（金）午後1時30分－4時00分
2. 開催場所：連合事務局会議室（〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル）
3. 出席委員：会長（議長）津田 敏隆

学協会長会議議長 日比谷 紀之

次期セクションプレジデント（任期：2016年6月から2018年5月）

宇宙惑星科学 高橋 幸弘

大気水圏科学 蒲生 俊敬

地球人間圏科学 春山 成子

固体地球科学 大谷 栄治

地球生命科学 遠藤 一佳

（敬称略）

4. 議事

開始予定時刻となったため、議長が議長席に着き、会議の開始を宣言した。以下議事に入った。

議事1. 関連規則の確認

定款、役員候補者推薦委員会規則、理事候補者選挙規則および理事候補者実施細則等、関連規則を確認した。

議事2. 理事候補の選出

選挙管理委員会より提出された理事候補者選挙の選挙結果を元に、理事候補者を選出した。

選挙結果によれば3名の候補者が得票同数により上位20位となるが、理事候補者選挙実施細則第6条に基づいて年齢の若い者を上位とし順位が確定されることを確認した。

「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」第五条十一および定款第16条に定められた、他の同一の団体の理事又は使用人である者についての確認を行った。選挙結果上位20名のうち東京大学所属の候補は7名であるが、事前に提出された情報によりそのうち1名は定時社員総会推薦時には所属を変更の予定であるため、抵触しないことを確認した。

候補者の登録区分についても確認し、次の通り大きな偏りのないことを確認した。（候補者上位20名登録区分：宇宙惑星科学4名、大気水圏科学4名、固体地球科学6名、地球人間圏3名、地球生命科学2名、地球惑星学総合1名）

候補者のジェンダーについても確認し、現在の理事20名のうち女性が1名であるのに対し、候補者20名のうち女性が3名含まれていることを確認した。

以上のように選挙結果の上位20名を候補者とすることに問題がないことを確認した。したがって、別紙資料の通り、理事候補者選挙結果の上位20名を理事候補者として定時社員総会へ提出することを全会一致で承認した。

議事 3. 監事候補の選出

継続性を考え、現監事を中心に推薦することとした。ただし松浦監事は事前に継続就任を辞退する連絡があったため、新規に1名を選考した。過去の役員経験者、セクションプレジデント経験者等から学識・経験を踏まえ複数名を検討したが、検討の結果氷見山幸夫氏を推薦することを全会一致で承認した。したがって、継続候補2名と合わせて3名を監事候補者として定時社員総会へ提出することを全会一致で承認した。

議長は以上をもってすべての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。(午後4時00分)

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、本議事録を作成した。

以上

参考：

理事候補者選挙実施細則

(順位の決定)

第6条 選挙の結果、得票の多い者から順位を付け、得票同数の場合は、年齢の若い者を上位とする。

公益社団法人日本地球惑星科学連合定款

(役員を選任) 第16条

2 他の同一の団体の理事又は使用人である者その他これに準ずる相互に密接な関係にある者(公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行令第5条各号に掲げられた者をいう。)である理事の合計数は、理事の総数の3分の1を超えてはならない。監事についても、同様とする。

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律

(公益認定の基準)

第五条十一 他の同一の団体(公益法人又はこれに準ずるものとして政令で定めるものを除く。)の理事又は使用人である者その他これに準ずる相互に密接な関係にあるものとして政令で定める者である理事の合計数が理事の総数の三分の一を超えないものであること。監事についても、同様とする。